

IV 試験検査課関係業務

1 食中毒・感染症及び苦情食品関係

県内で発生した食中毒・感染症の原因菌検査及び苦情食品検査を行った。

(1) 依頼者別事例数及び検体数

依頼先	地域県民局地域健康福祉部保健総室						保健衛生課	合計
	東青	中南	※三八	西北	上北	下北		
件数		14	15	4	11	7	12	63
検体数		115	614	84	180	99	39	1131

※平成29年1月1日より八戸市分を除く

(2) 事例区分別件数及び検体数

	食中毒	感染症	規格検査	苦情食品	毒劇物	その他	合計
件数	28	34			1		63
検体数	547	577			7		1131

(3) 月別事例数と検出された細菌及びウイルス

月	事例数	検出された細菌・ウイルス（事例数）
4月	3	ノロウイルス（1）、寄生虫（2）
5月	4	不検出（3）、カンピロバクター・ジェジュニ・黄色ブドウ球菌エンテロトキシンA（1）
6月	3	不検出（3）
7月	2	黄色ブドウ球菌エンテロトキシンA・B（1）、カンピロバクター・ジェジュニ（1）
8月	13	腸管出血性大腸菌0157（5）・型不明（1）、カンピロバクター・ジェジュニ（1）、不検出（6）
9月	6	カンピロバクター・ジェジュニ（1）、不検出（5）
10月	11	腸管出血性大腸菌0157（3）・0111（1）、黄色ブドウ球菌エンテロトキシンB・下痢原性大腸菌（1）、サルモネラ（1）、不検出（5）
11月	7	カンピロバクター・ジェジュニ（2）、下痢原性大腸菌・黄色ブドウ球菌エンテロトキシンD・E（1）、下痢原性大腸菌（1）、不検出（3）
12月	8	ノロウイルス（5）、ノロウイルス・黄色ブドウ球菌エンテロトキシンD・エロモナス（1）、不検出（2）
1月	3	ノロウイルス（3）
2月	3	カンピロバクター・ジェジュニ（1）、不検出（2）
3月	0	
合計	63	

ノロウイルスの検査は青森県環境保健センターで実施。

2 結核菌感染の補助診断検査（クオンティフェロン検査）

「結核に係る健康診断QFTゴールド（3G）検査実施要領」に基づき、接触者を対象として遊離インターフェロン- γ （ガンマ）の測定を行った。

検査総数は1042件であった。

依頼先 件数	地域県民局地域健康福祉部保健総室						医療機関	合計
	東青	中南	※三八	西北	上北	下北		
	2	279	358	152	238	13		1042

※平成29年1月1日より八戸市分は除く

3 流通食品・牛乳等検査関係

「青森県食品衛生監視指導計画」に基づき、県内6保健所で収去した食品を対象として、細菌検査、食品添加物検査、牛乳の成分規格検査、残留抗生物質検査を行った。

(1) 細菌検査

検査項目 検体	検査項目								備考
	一般細菌数	大腸菌群	E. coli	サルモネラ属菌	腸炎ビブリオ	黄色ブドウ球菌	モリサテトリゲネス		
加熱・非加熱食肉製品	10	2	7	7		7	1		
冷凍食品	7	7	5	2					
アイスクリーム類・氷菓	8	8	8					大腸菌群陽性(1)	
生食用鮮魚介類	10				10				
洋生菓子	28	28	28			28		大腸菌群陽性(11) 一般細菌数基準値超過(2)	
乳及び乳製品	7	※4	4				3	※乳酸菌数	
給食(学校)	6	6	6			6			
給食(社会福祉施設)	16	16	16			16			
調理パン、弁当	6	6	6			6			
そうざい	27	27	26			26		E. coli 陽性(1)	
生めん	13	13	13			13			
ゆでめん	12	12	12			12			
漬物(浅漬)	26		26		26				
魚肉ねり製品	8		8						
計	184	127	67	102	7	36	114	4	検査数合計 457

(2) 食品添加物検査

検体	検査項目	ソ	エ	亜	サ	合	及	二	安	備考
		ル	パ	硝	ツ	成	び	酸	息	
		ビ	ラ	酸	カ	着	二	化	香	
		ン	オ	根	リ	色	硫	硫	酸	
		酸	キ		ン	料	酸	黄		
			シ		塩		塩			
			安		類		類			
			息							
			香							
			酸							
漬物	5				5	5				
菓子	15	15								
清涼飲料水 シロップ しょう油	11		10		1	1			10	
魚介乾製品	16	16								食品表示にないソル ビン酸検出(1)
すじこ、たらこ、いくら	5			5		5				
食肉製品	7			7						
野菜水煮、煮豆	2							2		
乾燥果実・野菜	3							3		
計	64	31	10	12	6	11		5	10	検査数合計 85

(3) 牛乳の成分規格検査

収去した市販牛乳7検体の成分規格検査（無脂乳固形分、乳脂肪分、比重、酸度、一般細菌数、大腸菌群）を実施した。

結果は全て規格基準に適合していた。

(4) 残留抗生物質検査

鶏卵13検体、牛乳7検体について残留抗生物質検査を行った。

鶏卵は、テトラサイクリン系、ペニシリン系、アミノグリコシド系、マクロライド系、各系統の抗生物質について検査した結果、全て陰性であった。

牛乳は、テトラサイクリン系抗生物質、ベンゾイルペニシリンについて検査した結果、全て陰性であった。

4 HIV検査

診断用キットを使用したHIV迅速抗体検査を行った。

検査総数40件であった。

5 食品衛生外部精度管理検査

「青森県食品衛生検査施設等における業務管理に関する要綱」に基づき、食品衛生外部精度管理調査に参加した。

検査項目		調査所見（評価）
微生物学調査	一般細菌数測定検査	検査結果は良好だった
	大腸菌群検査	添加菌を正しく検出した
	腸内細菌科菌群検査	添加菌を正しく検出した
	E. coli 検査	添加菌を正しく検出した
	黄色ブドウ球菌検査	添加菌を正しく検出した
	サルモネラ属菌検査	添加菌を正しく検出した
理化学調査	食品添加物検査Ⅰ（着色料の定性）	着色料を正しく検出した
	食品添加物検査Ⅱ（安息香酸の定量）	検査結果は良好だった